

一般社団法人 日本歯科医学会連合 令和4(2022)年度事業報告書

1. 理事会開催：5回

第1回理事会（令和4(2022)年5月18日）（ハイブリッド）

【承認された議題】

- 1) 令和3(2021)年度事業報告書に関する件
- 2) 令和3(2021)年度決算書に関する件
- 3) 次期監事の選任に関する件
- 4) 慶弔に関する内規の制定に関する件
- 5) 和文雑誌の発行に関する件
- 6) 令和4(2022)年度定時社員総会招集に関する件

第2回理事会（令和4(2022)年6月2日）（ハイブリッド）

【承認された議題】

- 1) 会員種別に関する規程改正に関する件
- 2) 定時社員総会進行に関する件

第3回理事会（令和4(2022)年12月14日）（ハイブリッド）

【承認された議題】

- 1) 令和5(2023)年度事業計画（案）に関する件
- 2) 令和5(2023)年度予算編成（案）に関する件
- 3) 令和4(2022)年度臨時社員総会招集に関する件
- 4) プライバシーポリシーの制定に関する件
- 5) 英文雑誌編集発行に関する件
- 6) 日本歯科医学会連合雑誌編集幹事の委嘱に関する件
- 7) 特別事業積立金の取り崩しに関する件
- 8) 令和5(2023)年度予算の特別事業積立金への繰り入れに関する件

第4回理事会（令和5(2023)年2月8日）（ハイブリッド）

【承認された議題】

- 1) 英文雑誌の編集発行体制に関する件
- 2) 特別事業積立金の取り崩しに関する件
- 3) 令和5(2023)年度事業計画（修正案）に関する件
- 4) 令和5(2023)年度予算編成（修正案）に関する件
- 5) 当法人賃貸借物件敷金等の取り扱いに関する件

第5回理事会（令和5(2023)年3月1日）（ハイブリッド）

【承認された議題】

- 1) 役員の選任に関する規則の改正に関する件
- 2) 令和4(2022)年度臨時社員総会資料確認に関する件

2. 社員総会開催：2回（定時社員総会，臨時社員総会）（ハイブリッド）

定時社員総会（令和4(2022)年6月2日）

【承認された議題】

- 1) 令和3(2021)年度事業報告書に関する件
- 2) 令和3(2021)年度決算書に関する件
- 3) 次期監事の選任に関する件

臨時社員総会（令和5(2023)年3月8日）

【承認された議題】

- 1) 役員の選任に関する規則の改正に関する件
- 2) 特別事業積立金の取り崩しに関する件

3) 令和 5 (2023) 年度事業計画 (案) に関する件

3. 事業

1) 将来構想検討委員会

当法人監修で「エビデンスに基づく一般歯科診療における医療関連感染対策実践マニュアル (仮)」の出版を企画 (2023 年 6 月発刊予定, 執筆者 11 名, 実務担当: 永末書店東京店)

(委員会開催)

第 1 回: 令和 4 (2022) 年 4 月 25 日 (オンライン)

(商標登録展開ワーキンググループ)

新病名である口腔機能発達不全症の通称名として商標登録を出願した「ハビル」が, 令和 2 (2020) 年 12 月 18 日に登録商標として査定されたのを機に, 子どもたちの口腔機能発達の重要性を社会に広く伝えるために「ハビル」を口腔機能発達支援のキャッチコピーとして子どもたちが力強く生きていくことをイメージできる言葉としての展開を目指し, 令和 3 (2021) 年の動画制作に続き, 令和 4 (2022) 年 12 月 18 日に「子どものお口の発達と歯科医療を多方面から考える」と題してフォーラムを開催

(委員会開催)

第 1 回: 令和 4 (2022) 年 8 月 30 日 (オンライン)

第 2 回: 令和 4 (2022) 年 9 月 29 日 (オンライン)

(医療ニーズマッチングワーキンググループ)

当法人の賛助会員である「一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ」が日刊工業新聞社と共催で開催する「医工連携オンラインピッチ」に参画した。

令和 4 (2022) 年 6 月 24 日 講演者: 小林専務理事, シャボン玉石けん株式会社

令和 4 (2022) 年 10 月 28 日 講演者: 小林専務理事, 中原 貴教授

(顎骨密度デンタルエックス線画像診断に関する検討ワーキンググループ)

「口内法デンタルX線画像から顎骨の骨密度を計測するソフトウェアを利用した研究課題」の募集を「顎骨骨密度デンタルエックス線画像診断に関する検討ワーキンググループ」を発足し令和 3 (2021) 年度より新規事業として開始した。令和 4 (2022) 年度研究課題募集 (第 II 期募集) は, 8 題の応募があり 8 の研究課題を採択した。

(委員会開催)

第 1 回: 令和 4 (2022) 年 5 月 25 日 (オンライン)

第 2 回: 令和 5 (2023) 年 3 月 1 日 (電磁)

2) 企画広報委員会

英語のホームページの改訂を行った。今後, 英語のホームページの視聴対象者を特定して, 内容の充実を図っていく予定

(委員会開催)

第 1 回: 令和 4 (2022) 年 4 月 22 日-24 日 (電磁)

第 2 回: 令和 4 (2022) 年 7 月 25 日-8 月 5 日 (電磁)

第 3 回: 令和 4 (2022) 年 11 月 30 日-12 月 9 日 (電磁)

3) 大型研究推進委員会

第 6 回大型医療研究推進フォーラム「未来の歯科医療を見据えた革新的な研究開発に向けて -パート 3-」を令和 4 (2022) 年 8 月 22 日 (月) にウェビナーによるオンラインで開催した。フォーラム終了後, オンデマンド配信した。本フォーラムは, 歯科界における開発シーズを発掘し育てるために, 当法人が歯科医学・医療に携わる研究者を支援して, 厚生労働省, AMED,

PMDA などによる医療研究開発推進を追い風に、産官学連携を一層活発にすることで今後の歯科医療研究開発を格段に活性化させることができ、歯科医療改革につながるとして企画した。

(委員会開催)

- 第1回：令和4(2022)年5月18日(オンライン)
- 第2回：令和4(2022)年7月12日(オンライン)
- 第3回：令和4(2022)年8月22日(オンライン)

4) 国際活動委員会

令和3(2021)年度に実施した留学に関するアンケート調査結果をもとに、海外留学時の失敗談や困った点、あるいはそれらの実践対策などの情報をまとめ、「海外留学体験事例集」として連合ホームページに掲載した。http://www.nsig.or.jp/pdf/202205_enq.pdf

三恵社より「逆転の発想！こうすれば留学は失敗しない(海外留学体験事例集)」を書籍として出版した。(ISBN978-4-86693-677-2 C0047)

令和4(2022)年9月12日に、フォーラム「そうだ留学、しよう！～逆転の発想！日本人だからこそ留学しよう～」をライブ配信し、その後、9月13日から10月31日まで、オンデマンド配信した。講師(米山武義先生、樋田京子先生、小柳裕子先生、前川祥吾先生)の講演後、委員もパネルディスカッションに参加した。160名の参加登録者があり、視聴後のアンケート調査には64名から回答が得られた。

また、フォーラムでの発表内容や使用スライド、視聴後のアンケート結果をまとめて報告書を作成し、連合ホームページに掲載した。

(委員会開催)

- 第1回：令和4(2022)年4月25日(オンライン)
- 第2回：令和4(2022)年5月1日-13日(電磁)
- 第3回：令和4(2022)年7月4日(オンライン)
- 第4回：令和4(2022)年8月3日-8月5日(電磁)

5) ICT活用委員会

令和4(2022)年10月3日に会員(46学会)に「ICT活用に関するアンケート」を協力依頼。本アンケートは、調査結果をもとに当法人から会員学会にICTに係わる提案(ICTを活用した診断、治療、管理等のアイデアの提案等)、運用方法の提示(ICTを利用した講演方法、WEB上でのワークショップの運営方法の提供等)、その他(医科、歯科以外の分野への情報の公開等)を行い、さらに積極的なICT活用を推し進めることを目的とし、会員学会間で情報共有を図る趣旨で実施し、調査結果はHPに掲載した。

(委員会開催)

- 第1回：令和4(2022)年7月4日(オンライン)
- 第2回：令和4(2022)年8月23日(オンライン)
- 第3回：令和4(2022)年9月27日(オンライン)
- 第4回：令和5(2023)年1月17日(オンライン)

6) 医療問題に関わる調査研究等の事業については、以下の委員会が担当し実施した。

① 政策連携渉外委員会

「歯科医療制度と歯科医療問題に関する資料収集および調査研究」に関する課題で、13題の応募課題を採択し、依頼課題については1題を依頼した。過年度を含め課題および報告書等はホームページに掲載されている。課題報告書と論文は、関係諸団体に提出する資料の学術的根拠として活用される。

(政策連携渉外委員会開催)

第1回：令和4(2022)年5月31日(ハイブリッド)

第2回：令和4(2022)年8月23日(ハイブリッド)

(専門歯科技工士制度検討ワーキンググループ)

令和5(2023)年2月18日に(一社)日本歯科技工士学会と「2022年度第3回専門歯科技工士講習会」を開催した。

主催：一般社団法人日本歯科技工学会

共催：当法人(学会連合)

演題：顎顔面補綴歯科技工の製作技術と多職種連携

開催形式：オンライン(Zoom)

講師：隅田由香(国立大学法人東京医科歯科大学学生体補綴歯科学分野)

座長：今井秀行

(委員会開催)

第1回：令和5(2023)年2月14日(ハイブリッド)

(歯科医学用語検討ワーキンググループ)

歯科医学専門用語に関するWEB歯科用語集(英和・和英)を作成し、連合のホームページ上に掲載した。

(委員会開催)

第1回：令和4(2022)年6月29日(オンライン)

第2回：令和5(2023)年1月26日(オンサイト)

(政策連携渉外委員会打ち合わせ会議)

第1回：令和4(2022)年6月8日(オンサイト) 編集

第2回：令和4(2022)年6月24日(オンサイト) 編集

第3回：令和4(2022)年8月10日(オンサイト) 編集

第4回：令和4(2022)年9月16日(オンライン) 編集(アトラス)

第5回：令和4(2022)年9月29日(ハイブリッド) 編集(アトラス)

第6回：令和4(2022)年9月30日(オンサイト) 編集

第7回：令和4(2022)年10月12日(オンサイト) 日本歯科技工学会

第8回：令和4(2022)年11月2日(オンサイト) 日本歯科技工学会

第9回：令和4(2022)年11月9日(オンサイト) 編集(アトラス)

第10回：令和4(2022)年12月7日(オンサイト) 編集(アトラス)

第11回：令和4(2022)年12月27日(オンサイト) 編集

第12回：令和5(2023)年1月17日(オンサイト) 編集

② 医療職連携委員会

令和4(2022)年11月13日にフォーラム「歯科衛生士と歯科技工士の専門資格獲得を啓発する」を開催し、フォーラム終了後オンデマンド配信した。

(委員会開催)

第1回：令和4(2022)年4月21日(ハイブリッド)

第2回：令和4(2022)年9月6日(ハイブリッド)

(専門歯科衛生士制度検討ワーキンググループ)

第1回：令和4(2022)年5月30日(ハイブリッド)

第2回：令和4(2022)年7月26日(ハイブリッド)

第3回：令和4(2022)年11月8日(ハイブリッド)

③ 臨床研究支援委員会

令和5(2023)年1月15日に令和4年度臨床研究支援委員会第2回フォーラム「関連法規

や指針を理解して、より良い臨床研究を行うために」をウェビナーによるオンラインで開催し、フォーラム終了後オンデマンド配信した。

(委員会開催)

第1回：令和4(2021)年5月11日 (オンライン)

第2回：令和4(2021)年9月8日 (オンライン)

第3回：令和4(2021)年12月22日 (オンライン)

- 7) 医療安全に寄与する事業として、医療安全調査委員会が以下の事業を展開した。
令和5(2023)年1月29日(日)に(公社)日本歯科医師会と連携して令和4年度医療事故調査制度研修会(オンライン)を実施した。

(委員会開催)

第1回：令和4(2022)年11月2日(電磁)

令和4(2022)年3月15日に開催された(一社)日本医療安全調査機構の協力学会説明会に砂田委員長がオンラインで出席した。

- 8) 歯科専門医制度の確立に参画する事業を歯科専門医制度委員会が担った。
日本歯科専門医機構の構成社員の学会として、我が国の歯科専門医制度の確立事業に参画し、日本歯科専門医機構の活動に協力するとともに、日本歯科医学会連合所属の社員所属の社員学会の専門医制度を支援するための方策を検討した。
① 日本歯科専門医機構主催の「新たな5つの専門医に関する意見交換会」に出席
② 歯科専門医の連携方式における連合の役割の検討

(委員会開催)

第1回：令和4(2022)年9月30日(オンライン)

- 9) 出版事業
令和4(2022)年度5月18日開催の第1回理事会で「審議事項 第5号議案 和文雑誌発行」が決議され、令和4(2022)年12月28日に「日本歯科医学会連合雑誌 第1巻」を発行した。

(和文誌編集会議開催：日本歯科医学会連合雑誌)

第1回：令和5(2023)年1月17日(オンサイト)

第2回：令和5(2023)年3月22日(オンサイト)

4. その他